

双子石

僕たちはいつも一緒にいた
唐突にいつもは終わった

僕たちは離れることはなかった
そう思っていたから離れた

君はどこにいるのだろうか

僕はどこにいるのであるうか

いつもは戻ってくるのだろうか

でも、僕は待っていようか

君はどうするのだろうか

また会える時まで

さようなら

水が周りを通っていった

別れはこんな日だった

別れが来なければよかった

雨の日かもしれないかった

彼とはまた一緒になれるかな

彼は今どこにいるのかな

彼はいつここまで来るかな

しよっぱい水の中にいるのかな

私が追いかけるのかな

私はその混ざった処にいるのかな

いつかまた会いましょう

どのくらいが過ぎたのでしょうか

彼らはどれ程の期間を超えたのでしょうか

今では巖となり、共にいるのでしょうか